

2024年8月吉日

流会派長・道場主 各位

沖縄県空手道連合会

会長 仲里 稔

2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会 開催のご案内

拝啓

厳暑の候、皆様におかれましては、沖縄伝統空手道古武道の普及・継承・発展にますますご精励のことと存じます。

当会の活動に関し日頃から、ご指導、ご鞭撻いただき誠に感謝に堪えません。

さて、本年度も児童少年少女の健全な育成と、伝統空手道古武道の底辺拡大と、児童少年少女拳士との交流を通じて、沖縄伝統空手道古武道の発展を担う後継者づくり、そして国際交流の発展に寄与することを目的として11月17日(日)に、2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会を開催することといたしました。

つきましては、以下の資料を添付いたしますので、ご確認ください。

多くの方が出場されることを期待すると共に、運営へのご協力を心よりお願い申し上げます。

敬具

記

1. 大会要綱
2. 「型」競技規程
3. 各道場門下生への配布用申込書
4. 出場申込書 個人戦用
5. 出場申込書 団体戦用
6. プログラムへの広告掲載願い
7. 企業広告集めへの協力願い
8. 審判講習会のお知らせ

※申し込みは、基本的にExcelデータでお願い致します。

※申込書は、沖縄県空手道連合会のホームページから、ダウンロード可能です。

junior2023@okf.okinawa にメールいただいても、資料をお送りいたします。

以上

2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会要綱

【趣旨】本大会は、以下のことを目的として開催する。

- (1) 児童少年少女の健全な育成と、伝統空手道古武道の底辺拡大に寄与すること。
- (2) 児童少年少女拳士との交流を通じて、沖縄伝統空手道古武道の発展を担う後継者づくり。
- (3) 国際交流の発展に寄与する。

1. 開催主体・期日・会場等

- (1) 主 催：沖縄県空手道連合会
- (2) 期 日：2024年11月17日（日） 開会9：00
- (3) 会 場：沖縄県立武道館

2. 競技種目・監督の人数・チーム編成

(1) 競技種目

①空手道型競技は、小（少）林流系、剛柔流系、上地流系に分かれ、以下の部門で行う。
小学生個人（男女プール）

1年生 2年生 3年生 4年生 5年生 6年生

小学生団体（男女プール） 5年生 6年生

中学生（学年プール） 男子個人 女子個人

高校生（学年プール） 男子個人 女子個人

②古武道型競技は、棒の部とサイの部を以下の部門で行う。

小学生個人 棒の部（男女プール）

3年生 4年生 5年生 6年生

小学生団体 棒の部（男女プール） 高学年（5・6年生）の部

中学生個人（学年プール） 棒 男子 棒 女子 サイ 男子 サイ 女子

高校生個人（学年プール） 棒 男子 棒 女子 サイ 男子 サイ 女子

(2) 競技は、三種目まで出場できる。

(3) 監督の人数については、選手1名もしくは、1チームに1名とし、複数のチームの兼任を可能とする。

(4) チーム編成

①団体型のチーム編成は、3人とする。

3. 帯の色について

帯の色は、小学生は白帯、中学生・高校生は茶帯とする。

4. 競技の方法

競技は「沖縄県空手道連合会（型）競技規程」に従い行う。

5. 参加資格

(1) 選手及び監督は、沖縄県空手道連合会に加盟する流派・会派に所属する者で、流派・会派長が認めた者とする。

(2) 参加選手は、医師が健康上問題なしと認めた者に限る。

(3) 参加料を納めた者

6. 参加料

・一種目 2,000円 　・二種目 4,000円 　・三種目 6,000円とする。

※納入された、参加料は原則、返金いたしません。

7. 参加申込方法

(1) 参加料の振込

・振込は、館長・道場主、個人の名前で行ってください。

(2) 申込書は指定のデータに入力し、必要書類と一緒にメールにて、大会事務局へ添付送信する。メールで申し込みできない場合に限り、郵送及びFAXでも受け付ける。

・参加申込書（ダウンロードした指定のデータ、もしくは、同封の手書き用申込書）

・振込明細書のコピー（参加料を納めたことがわかるもの）

◎参加申込書、大会要項、競技規程は、ホームページからダウンロードできます。

8. 振込口座

沖縄銀行本店 普通預金 1653557 沖縄県空手道連合会

琉球銀行本店 普通預金 617749 沖縄県空手道連合会

9. 申込期限

・2024年9月13日（金）までとする。

・当日消印有効

・期限を過ぎた申込は、一切受け付けない。

10. 組合せ抽選については、大会事務局にて行う。

11. 申込先

大会事務局 E-mail : junior2023@okf.okinawa

〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城1-8-1（武徳館太悟道場内）

FAX : 098-943-0814

12. 問い合わせ

090-1347-3217 島袋 太悟（大会事務局長）

13. 注意事項

(1) 選手を参加させる道場は、競技役員を1名以上動員すること。

(2) 状況によりましては、感染対策の強化を行う場合があります。ご了承の上、ご協力をお願い致します。

「型」競技規程

■競技場

第1条 競技場は、平坦な安定した一辺が原則8mの正方形とする。

第2条 審判員・監督・競技者の服装は、次の通りとする。

<審判員>

- 1、ブレザー・・・・・・・紺、連合会のエンブレムを着用する
- 2、シャツ ・・・・・・・半袖、白色
- 3、ズボン ・・・・・・・グレー
- 4、ネクタイ ・・・・・・・実行委員会指定のネクタイ
- 5、靴 ・・・・・・・白色の体育館専用靴
- 6、靴下 ・・・・・・・黒

<監督>

- 1、上下「白色」の空手着又は、連合会ロゴ入りポロシャツかウィンドブレーカーとする。
- 2、保護者が監督をする場合については、空手着か以下の服装とする
 - (1)上着・・・各会派、道場のTシャツ、ポロシャツ又は、白色のTシャツ、ポロシャツとする
 - (2)ズボン・・・ジャージ、スラックス等の長ズボンとする。ジーパン、迷彩色、派手なものは認めない。
- 3、古武道においては、例外として、現在使用しているカラーの空手着を認める。
- 4、女性の場合は、空手着の下から「白」無地のTシャツを着用しても良い。

<競技者>

- 1、上下「白色」の空手着とする。古武道においては例外として、現在使用しているカラーを認める。
- 2、女子の場合は、空手着の下から「白」無地の半袖Tシャツを着用しても良い、男子は認めない。
- 3、女子のTシャツは、デザイン（キャラクター等も含む）がプリントされているものや襟にラインカラーが入っているもの、またカラーのTシャツは着用を認めない。
- 4、上着の袖の長さは、最長で手首までとし、肘から手首の間とする。また、袖を表側に折り曲げたりしてはならない。折り曲げる場合は、裏側に折り縫い付けるものとする。
ズボンの裾の長さは、最長でくるぶしまでとし、膝からくるぶしの間とする。また、裾を表側に折り曲げたりしてはならない。折り曲げる場合は、裏側に折り縫い付けるものとする。
- 5、ゼッケンは、空手着の背中に糸で縫い付けるか又は、安全ピンでとめる。
- 6、帯の色は、小学生は白帯、中学生・高校生は茶帯とする。
- 7、帯の長さはおおむね膝までとする。
- 8、金属・プラスチック・布製の髪留めの使用、ミサンガ、アクセサリー等の着用は禁ずる。
- 9、髪を結ぶための黒系統のゴムの使用は、認める。
- 10、メガネやコンタクトレンズの着用を認める。ただし、メガネは落下しないようにしなければならない。
- 11、病気や外傷等で、やむなく布や金具などを身に着けざるを得ない状況については、競技開始前までに監督が各コートの監査に申し出を行い、コートの審判団の協議の上、判断する。

■競技種目

第3条 競技の種別は次の通りとし、3種目まで出場できる

<空手道型>

首里手系（小（少）林流系）、剛柔流系、上地流系の三つの系統に分け、以下の部門で行う。

- | | | | | | | |
|----------------|-------|------|-------|------|------|------|
| 1、小学生個人（男女プール） | ●1年生 | ●2年生 | ●3年生 | ●4年生 | ●5年生 | ●6年生 |
| 2、小学生団体（男女プール） | ●5年生 | | ●6年生 | | | |
| 3、中学生（学年プール） | ●男子個人 | | ●女子個人 | | | |
| 4、高校生（学年プール） | ●男子個人 | | ●女子個人 | | | |

＜古武道型＞

- 1、小学生個人 棒の部（男女プール）
●3年生 ●4年生 ●5年生 ●6年生
- 2、小学生団体 棒の部（男女プール） ●高学年（5・6年生）の部
- 3、中学生個人（学年プール）
●棒 男子 ●棒 女子 ●サイ 男子 ●サイ 女子
- 4、高校生個人（学年プール）
●棒 男子 ●棒 女子 ●サイ 男子 ●サイ 女子

■競技方法

第4条 競技方法は次の通りとする。

- 1、空手道・古武道ともに採点競技とする。
- 2、古武道競技に使用する武具の長さ・重量・形状は次の通りとする。

小学生 (棒)	長さ：身長より10cm以上長く、直径2cm以上
	重量：制限なし 形状：丸棒 材質：木製
中学生 (棒)	長さ：180cm以上 重量：男子900g・女子800g以上
	形状：丸棒 材質：カシ、ビワ、クルミ
(サイ)	長さ：演武者の肘より長いものとする
	重量：550g以上(1本)
	形状：沖縄伝統サイの形状
高校生 (棒)	長さ：180cm以上 重量：男子900g・女子800g以上
	形状：丸棒 材質：カシ、ビワ、クルミ
(サイ)	長さ：演武者の肘より長いものとする
	重量：男子650g・女子550g以上(1本)
	形状：沖縄伝統サイの形状
- 3、サイの競技中、サイを投げたり床に突き刺すなどの行為を禁ずる。
- 4、武具の改造は一切認めない。

■団体の編制

第5条 団体の編制は1チーム3人で構成する。

第6条 団体型の選手補充について

- 1、選手補充のため下位クラスからの繰上げを認める。
- 2、補充は、1チーム2名までとする。
- 3、繰上げは、3年生以上から可能とし、2年生以下からの繰上げは認めない。
- 4、繰下げての補充は、認めない。
- 5、補充した選手のゼッケンについては、違う種目、番号の場合でも認める。

■型の選択

第7条 型は、次の通り沖縄県空手道連合会の公認する伝統の型から選択する。

＜空手＞

- 1、小学生は個人戦、団体戦共に別表Iから選択する。
- 2、中学生は別表IIから選択する。
- 3、高校生は別表IIIから選択する。

＜古武道＞

- 1、小学生は個人戦、団体戦共に別表IVから選択する。
- 2、中学生は別表Vから選択する。
- 3、高校生は別表VIから選択する。

別表I (小学生)

No.	首里手系(小・少林流)	剛柔流系	上地流系
1	普及型 (I・II・III)	普及型 (I・II・III)	普及型 (I・II・III)
2	ナイファンチ (初段～参段)	ゲキサイ (I・II)	カンシワ
3	ピンアン (初段～五段)	サイファー	カンシュー
4	セイサン	セーエンチン (セイユンチン)	第2セーサン
5	アーナンクー		セーチン
6	ワンスー		

別表II (中学生)

No.	首里手系(小・少林流)	剛柔流系	上地流系
1	普及型 (I・II・III)	普及型 (I・II・III)	普及型 (I・II・III)
2	ナイファンチ (初段～参段)	ゲキサイ (I・II)	カンシワ
3	ピンアン (初段～五段)	サイファー	カンシュー
4	セイサン	セーエンチン (セイユンチン)	第2セーサン
5	アーナンクー	シソーチン ※	セーチン
6	ワンスー	サンセールー ※	セーサン
7	パッサイ (小・大)	セーパイ	

※令和6年度追加

別表III (高校生)

No.	首里手系(小・少林流)	剛柔流系	上地流系
1	普及型 (I・II・III)	普及型 (I・II・III)	普及型 (I・II・III)
2	ナイファンチ (初段～参段)	ゲキサイ (I・II)	カンシワ
3	ピンアン (初段～五段)	サイファー	カンシュー
4	セイサン	セーエンチン (セイユンチン)	第2セーサン
5	アーナンクー	シソーチン	セーチン
6	ワンスー	サンセールー ※	セーサン
7	パッサイ (小・大)	セーパイ	セーリュー
8	クーサンクー (小・大)	セイサン	
9	チントー		
10	ソーチン		
11	ゴジュウシホ		

※令和6年度追加

別表IV 古武道 (小学生)

No.	棒の型
1	周氏の棍
2	周氏の棍 (小)
3	朝雲の棍
4	公望の棍
5	徳嶺の棍

別表V 古武道 (中学生)

No.	棒の型	サイの型
1	周氏の棍	津堅志多伯のサイ
2	周氏の棍 (小)	二丁サイ
3	朝雲の棍	サイIの型
4	公望の棍	サイIIの型
5	徳嶺の棍	サイIIIの型
6	佐久川の棍	
7	佐久川の棍 (小)	

別表VI 古武道（高校生）

No.	棒の型	サイの型
1	周氏の棍	津堅志多伯のサイ
2	周氏の棍（小）	北谷屋良のサイ
3	周氏の棍（大）	石川小のサイ
4	朝雲の棍	二丁サイ
5	公望の棍	三丁サイ
6	徳嶺の棍	サイIの型
7	カーティンの棍	サイIIの型
8	佐久川の棍	サイIIIの型
9	佐久川の棍（小）	
10	佐久川の棍（大）	

■監査・審判団・競技スタッフ・監督の構成と役割

第8条 監査・審判団の構成は、1コートにつき監査1名、主審1名、副審4名とする

1、監査は、規程の遵守、公正な採点、コート内の競技運営、全般を監査する。

- (1) 型名違いなど競技規程違反および、監督からの異議があった場合は、主審に勧告する
- (2) 競技進行における審判採点に対する再考を勧告する
- (3) 計算した得点と順位に間違いがないか確認する。
- (4) 各コートの競技終了ごとに、競技の結果を大会本部に報告する。

2、主審は、コートにおける競技進行の責任者として、競技規程に従って、遅延なく進行する。

- (1) 競技者への競技規程違反の指摘と是正を勧告する
- (2) 競技の開始と中止および、採点と失格を勧告する

3、副審は、主審とともに競技を遅延なく進行し、公平な採点を行う。

第9条 監督は、選手1名につき1名、または、1チームにつき1名とし、複数の選手およびチームの兼任を認めること。

- 1、監督は、競技者が競技規程違反のないよう監督管理する役割を負う
- 2、監督は、競技の判定に対して合計点数が確定する前に異議を唱える権利を持つ。
- 3、異議は、監査に対して行い、主審に対しては直接行うことはできない
- 4、監督は、監査・審判協議後の決定に対しては従わなくてはならない

第10条 競技スタッフの構成は、1コートにつき選手係・コール係・計算係・記録係・得点表示係の各1名を置き計5名とする。各役割は以下の通りとする

- 1、選手係は、選手の出欠を確認し、整列させる。演武順にコート内への入退場をサポートする。
- 2、コール係は、次の演武者のゼッケン番号と名前、演武後の得点をコールする。
- 3、計算係は、各審判の出した点数を集計し、選手ごとの得点を計算する。
- 4、記録係は、各審判の出した点数と、選手ごとの得点を記録し、順位を確認する
- 5、得点表示係は、計算係が集計し、計算した得点を会場全体に見えるよう表示する。

■試技について

第11条 各種目ごとに、以下の通り、試技を行う。ただし、出場選手が5名以下、団体5チーム以下の場合は、試技は行わない。

- 1、各コートごとに、演武順位最後の選手が試技を行う。
- 2、各コートの予備審判も試技に立ち会う。

3、試技のあと、審判員は審議の上、採点基準を共有する。

4、試技する型は、各種目の規定型から選んで演武する。

■演武開始及び終了

第12条 演武の開始について次のとおりとする。

1、コール係の呼び出しに従い、コート外の演武待機線まで進む。

2、選手は、演武待機線で「礼」をし、コートに入場する。

4、個人の場合は、コート中央付近で主審の方向に「礼」、型名を「呼称」し、主審のベルの合図のあと型演武を開始する。

5、団体の場合は、演武開始位置で主審の方向に全員が「礼」をし、代表者又は全員で型名を「呼称」し、主審のベルの合図のあと型演武を開始する。

なお、主審のベルの後に代表者の合図ではじめても良い。

第13条 演武終了の方法について次のとおりとする。

1、演武が終了したらコート内で「礼」をする。

2、コート外の演武待機線まで移動し、演武待機線を踏んで得点の集計を待つ。

3、集計が終わり、得点がコール、表示されたら退場する。

■得点

第14条 得点の表示方法と計算方法は次の通りとする。

1、審判は採点を表示するとき、主審の合図にて右手で表示板を前方上45度に真直ぐ肘を伸ばして表示する。

2、得点の計算方法は、最高得点と最低得点を除き、合計する。

3、同点が生じた場合には、最低得点を加算し判定する。

4、それでも同点の場合は、最高得点を加算し判定する。

5、なお同点の場合は、再度演武し、採点、計算して判定する。

6、それでも同点の場合は、審判団の協議にて判定する。

■表彰

第15条 各種目で、次の通り表彰を行う。

・最優秀賞 　・優秀賞 　・優良賞 　・敢闘賞 　・努力賞

・表彰式は各コートで行い、賞状とメダルを授与する。ただし、努力賞は賞状のみとする。

・参加人数ごとの表彰者数は、別表を参照。

■判定の基準

第16条 採点は、9.00を基準とし、8.00～9.99の範囲で決定する

各流派・会派・道場が伝承し、継承する沖縄伝統空手の技術を熟練度に応じて各コート内で優劣をつける。

1、評価基準

(1) 各流派・会派・道場の特色・特徴を良く理解し、継承しているか

(2) 沖縄伝統空手・古武道らしい、体の使い方、力強さ

(3) 型の順序、正確さ

(4) 体の動きと一致した気合い、気迫

(5) 力を入れるタイミング、力の抜き差し

(6) 早さ、強さ、安定感のバランス

(7) 技のスピードと姿勢

(8) 安定した正しい立ち方と足の運び

2、審判員は、各道場において型や、突き、蹴りなどで違いがあることを理解の上、採点する。

3、減点（0. 05～0. 40）の対象になるもの。

- (1) コート内で立礼が抜けた時
- (2) 突き受けの際、下段、中段、上段の区別がはっきりしない時。
- (3) 突きの際、肩の流れが認められた時。
- (4) 蹴りの際、上体の姿勢が崩れている時。
- (5) 着眼の方向と顔面の方向が不一致である時。
- (6) 気合いは4回以上の気合いや不適切と認められる気合い。
- (7) 気迫の欠如が認められる時。
- (8) 拳の握り方が不適切である時。
- (9) 道着を故意に擦って何度も音を出す等、その他あきらかな、オーバーアクションをした時。
- (10) 演武中に武具が床にふれた時。
- (11) 手刀受けで腕が伸びた時
- (12) 足首から足先まで垂直に伸ばした猫足立、突き蹴り動作のとき、踵が床から離れる時。

4、減点（0. 50～1. 00）の対象になるもの。

- (1) 武具が手をはなれた時。

5、失格または、8. 00になるもの。失格は、主審がジェスチャーとともに宣言を行う。

- (1) 演武直前に第2条の服装規定違反がみつかり、2分以内に改善できない場合。

当該コート最後の演武となり、得点を8. 00とする。

- (2) 演武中に第2条の服装規定違反が発覚した場合。

演武終了後、審判団競技の上、得点を8. 00とする。

- (3) 演武中に、メガネが落ちた場合。ゼッケンを止めている安全ピンが落ちた場合。

演武を一時停止し、落ちたものを処理したあと、引き続き演武し、得点を8. 00とする

- (4) 演武中に帯が外れ床に落ちた場合。

演武を一時停止し、帯を締め直した後、引き続き演武し、得点を8. 00とする

- (5) 競技途中で尻もちをつくなどして転倒した場合。

引き続き演武し、得点を8. 00とする

- (6) 型の演武を完全に停止した場合。

再演武を促し、再演武した場合は8. 00。再演武ができない場合は、得点なしとする。

- (7) 武具を落した場合。得点を8. 00とする。

- (8) 型の呼称をしなかった時、申告した型以外の型を演武した時、型名の呼称を間違え時は、得点を8. 00とする。

- (9) 連合会公認型を改造した場合は、失格とする。

- (10) 審判員の指示に従わない場合は、失格とする。

- (11) 不正行為のあった場合。（本大会の全ての資格を失い次回の大会は出場停止とする。）

各道場門下生への配布用

沖縄県空手道連合会主催
2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会
申込書

期 日：2024年11月17日(日) 開会9:00

会 場：沖縄県立武道館

競技種目：空手道型競技は、小（少）林流系、剛柔流系、上地流系に分かれ、以下の部門で行う。

小学生個人（男女プール）

・1年生 ・2年生 ・3年生 ・4年生 ・5年生 ・6年生

小学生団体（男女プール） 5年生 6年生

中学生（学年プール） 男子個人 女子個人

高校生（学年プール） 男子個人 女子個人

古武道型競技は、棒の部とサイの部を以下の部門で行う。

小学生個人 棒の部（男女プール）

・3年生 4年生 5年生 6年生

小学生団体 棒の部（男女プール） 高学年（5・6年生）の部

中学生個人（学年プール） 男子棒 女子棒 男子サイ 女子サイ

高校生個人（学年プール） 男子棒 女子棒 男子サイ 女子サイ

参加料：一種目 2,000円 二種目 4,000円 三種目 6,000円とする。

※納入された、参加料は原則、返金いたしません。

申込期限：2024年 月 日（ ）までとする。

道場主は、別紙の集計表にまとめて道場単位で、大会事務局に申し込んでください。

2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会申込書

ふりがな	性別		
氏名		学年	
出場種目 (3種目まで)	空手道型： 個人・団体 古武道型： 個人棒・団体棒・個人サイ		
型名 出場する種目を ○でかこみ 下の枠に型名を記入する	空手・棒・サイ	空手・棒・サイ	空手・棒・サイ

2023年度 沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会 出場申込書 **個人戦** 手書き用

流派系統	公認番号	流会派名		道場名	道場主名	電話番号
審判員名		1	2	3	4	5
競技スタッフ（審判は除く）		1	2	3	4	5

	選手氏名	フリガナ	学年	性別	空手競技 型名	古武道（棒） 型名	古武道（サイ） 型名
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※「学年」欄には、小1・小2・小3・小4・小5・小6・中学男子・中学女子・高校男子・高校女子のいずれかを記入してください。

※申し込みは、基本的にデータでお願いします。連合会のホームページからダウンロードいただくか junior2023@okf.okinawa にメールいただくと、データをお送りいたします。

2023年度 沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会 出場申込書 **団体戦** 手書き用

流派系統	公認番号	流会派名	道場名	道場主名	電話番号

小学校団体戦：「学年」欄は、空手5年生・空手6年生・古武道（5・6年生）とお書き下さい。

	学年	選手氏名			型名	監督名
1		実学年：	実学年：	実学年：		
		フリガナ：	フリガナ：	フリガナ：		
2		実学年：	実学年：	実学年：		
		フリガナ：	フリガナ：	フリガナ：		
3		実学年：	実学年：	実学年：		
		フリガナ：	フリガナ：	フリガナ：		
4		実学年：	実学年：	実学年：		
		フリガナ：	フリガナ：	フリガナ：		
5		実学年：	実学年：	実学年：		
		フリガナ：	フリガナ：	フリガナ：		

※「実学年」欄には、小3・小4・小5・小6のいずれかを記入してください。

※申し込みは、基本的に指定のデータでお願いします。連合会のホームページからダウンロードいただくか junior2023@okf.okinawa にメールいただくと、データをお送りいたします。

2024年7月28日

流会派長 殿

沖縄県空手道連合会
会長 仲里 稔

2024年 沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会

プログラムへの
流会派長負担分の広告について

拝啓、貴殿におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会を11月17日(日)に開催いたします。

流会派長の皆様には、A4（1ページ）の広告を負担していただくこととなっております。

不謹なお願いではありますが、ご理解の上、ご協力をよろしくお願い致します。

敬具

記

内容：プログラム広告 **A4 1ページ 20,000円**

申込方法：広告の原稿をe-mail、FAX、郵送にて大会事務局まで送付ください。

広告締切り：9月13日（金）必着。※当日消印有効

送付先：大会事務局（武徳館太悟道場内）

〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城1-8-1

E-mail : junior2023@okf.okinawa FAX : 098-943-0814

問い合わせ先：090-1347-3217 島袋太悟（大会事務局長）

以上

2024年7月28日

道場主 各位

沖縄県空手道連合会
会長 仲里 稔

2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会
プログラムへの広告協力願い

拝啓、貴殿におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当会では今年度も沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会を開催し、全国の児童・少年拳士との交流を通じて、沖縄伝統空手道古武道の発展を担う後継者づくりをいたします。

つきましては、下記の通り、プログラムへの広告掲載へのご協力を
をお願い致します。

敬具
記

内容：プログラム広告 A4 1ページ 20,000円
A4 1/2ページ 15,000円
A4 1/4ページ 10,000円

申込方法：広告の原稿をe-mail、FAX、郵送にて大会事務局まで送付ください。

広告締切り：9月13日（金）必着。※当日消印有効

送付先：大会事務局（武徳館太悟道場内）
〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城1-8-1
E-mail : junior2023@okf.okinawa FAX : 098-943-0814

問い合わせ先：090-1347-3217 島袋太悟（大会事務局長）

以上

会員各位

令和6年7月28日

沖縄県空手道連合会
会長 仲里 稔

「2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会」 企業広告依頼へのご協力願い

拝啓

盛夏の候、会員の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、当協会の活動に多大なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび「2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会」を開催する運びとなりました。本大会の目的は以下の通りです。

1. 児童少年少女の健全な育成と、伝統空手道古武道の底辺拡大に寄与すること。
2. 児童少年少女拳士との交流を通じて、沖縄伝統空手道古武道の発展を担う後継者づくり。
3. 国際交流の発展に寄与すること。

この意義深い大会を成功させるためには、多くの皆様のご支援が欠かせません。現在は、沖縄海邦銀行様からのご協賛をいただいておりますが、今後も安定した大会運営のために、新たな広告スポンサーを募集したいと考えております。

つきましては、会員の皆様にも各企業への広告依頼のご協力をお願い申し上げます。なお、広告の集めは強制ではありませんが、可能な範囲でご協力いただければ幸いです。

広告掲載のお願いに際しては、別添の文書をご活用ください。流会派長、道場主向けの広告と金額が異なりますので、ご注意ください。

何卒、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

2024 沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会

プログラムへの広告協力願い

拝啓

盛夏の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび、「2024 沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会」を開催する運びとなりました。本大会の目的は以下の通りです。

1. 児童少年少女の健全な育成と、伝統空手道古武道の底辺拡大に寄与すること。
2. 児童少年少女拳士との交流を通じて、沖縄伝統空手道古武道の発展を担う後継者づくり。
3. 国際交流の発展に寄与すること。

私たちは、少しでも次世代を担う子どもたちが健康で健全に育つ環境を提供をしたいと考えています。そのため、空手道を通じて、彼らの身体的・精神的な成長を促進し、未来を担う人材を育てる目指していきます。また、伝統空手道と古武道を広めることで、文化の継承と発展に貢献したいと考えています。

さらに、本大会を通じて国内外の拳士たちが交流し、異なる文化や価値観を理解し尊重する場を提供することで、国際交流の発展にも寄与したいと願っています。

このような意義深い大会を成功させるためには、皆様のご支援が欠かせません。貴社がこの大会にご協力いただけることは、私たちにとって非常に励みになりますし、共に大会を盛り上げることができれば幸いです。

どうか、私たちの活動趣旨にご賛同いただき、貴社の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。貴社のご協力により、多くの子どもたちに素晴らしい経験と成長の機会を提供できることを、心より願っております。

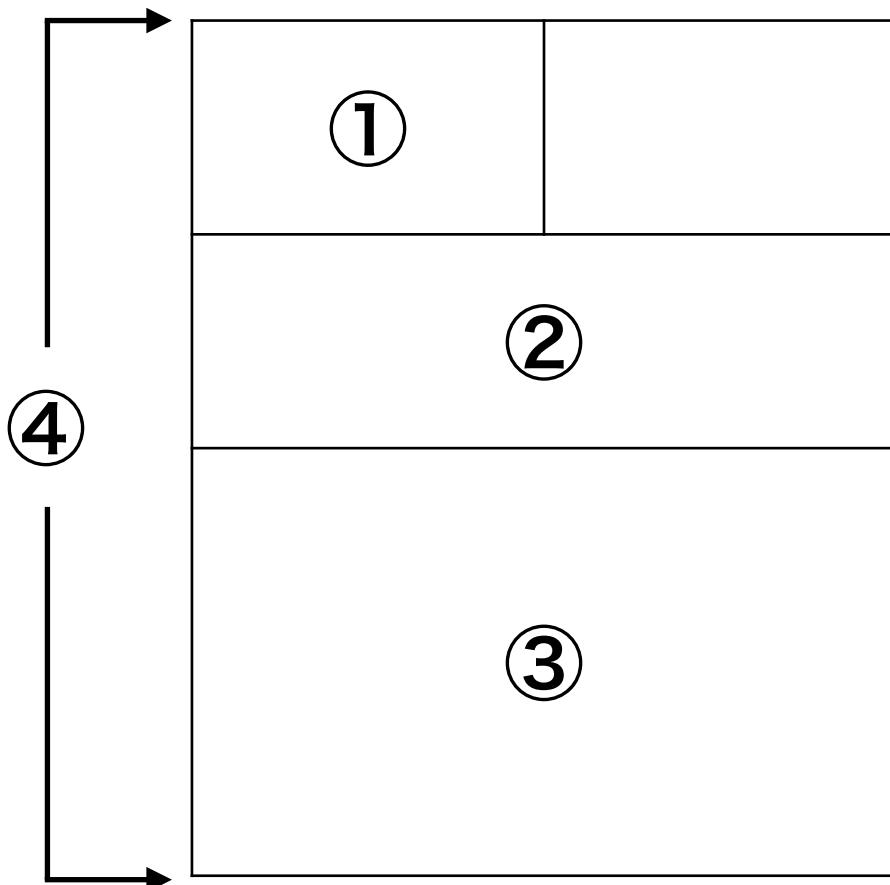
何卒、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

令和6年8月吉日
沖縄県空手道連合会
会長 仲里 稔

2024沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会

■ 企業様向け 広告 一覧表 ■



①A4サイズ・1/8ページ広告 ￥10,000

②A4サイズ・1/4ページ広告 ￥20,000

③A4サイズ・1/2ページ広告 ￥30,000

④A4サイズ・1ページ広告 ￥40,000

協賛広告
お申込方法・締切

原稿をデータか指示書で送付ください。
広告締切り 2024年9月13日（金）

銀行振込先

沖縄銀行本店 普通預金 1653557 沖縄県空手道連合会
琉球銀行本店 普通預金 617749 沖縄県空手道連合会

広告原稿送付先

〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城1-8-1
TEL:098-943-0814 FAX:098-943-0814
E-mail : daigo.smb@gmail.com 担当者：島袋太悟

2024年7月28日

流会派長・道場主各位

沖縄県空手道連合会
企画・運営委員会

審判講習会の日程について

拝啓 盛夏の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の沖縄伝統空手古武道少年少女全国大会を11月17日（日）に、沖縄県立武道館で開催することとなりました。

つきましては、下記の通り審判講習会を行いますので、お忙しいところ恐縮ですが、日程調整のうえ、ご参加くださるよう、お願い申し上げます。

記

日程

第1回 10月 5日（土）14：00～16：00 沖縄空手会館 研修室

第2回 10月19日（土） 9：30～11：30 沖縄空手会館 研修室

第3回 11月10日（日） 18：30～20：30 沖縄空手会館 研修室

内容

- ・競技規程の確認と審判の動作について
- ・各会派、道場の型の違いについての確認と共有

服装

- ・空手着

※最低2回は、受講が必要です。

問い合わせ先

事務局 具志川光彦 090-3790-8180
島袋 太悟 090-1347-3217

以上